

質問者：森 田 二 郎 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1. 移住定住対策について	<p>移住定住促進について、空家改修等をはじめとして多くの取り組みがなされています。移住についての相談件数は以前と変わらないものの、移住者数は少ないと感じています。一因として、移住後の支援、特に地域とのつながりを形成するための支援や、定住に向けての課題について相談できる体制が整っていないのではないかと考えます。</p> <p>人的配置も含めて、移住後の支援体制について、今後の取り組みを伺います。</p>	町 長
2. 流出人口対策について	<p>3月議会定例会において、町内高校生の地域への愛着やふるさとを心に刻み込む手立てとして、地域行事への参加参画を進めるため、高校生の意識をはじめとする現状把握に取り組むという答弁をいただきましたが、進捗状況を伺います。</p>	教育長
3. 観光施策について	<p>鬼ヶ城跡と蔵通りや本通りの重要伝統的建造物群保存地区の歴史・文化資源、また、氷ノ山等の多くの自然資源は、魅力を最大限に引き出した観光資源として生かされていないと感じています。その一因に、町外・県外への PR もさることながら、町民の理解や情報共有ができていないことがあげられると思います。</p> <p>そこで、町民参加参画の「若桜検定」を作成し、観光ガイド人材発掘はもとより、より多くの町民が真に若桜の資源について理解し、誇りを持つことで、町民が参加・参画する観光施策や、まちづくりにつながると思います。町長の所見を伺います。</p>	町 長
4. 事業評価について	<p>3月議会定例会において、外部評価を取り入れ、数値目標を上げた事業評価に取り組む旨の答弁をいただきましたが、本年の事業評価、またはその体制づくりについて、進捗状況を伺います。</p>	町 長